平成29年度第2回八潮市総合教育会議 議事録

	平成29年度第2四八潮巾総合教育会議	- 譲争球	
開催日時	平成30年2月27日(火) 午前10時から午前11時40分まで	開催場所	八潮メセナ 3階 会議室1・2
出席者(敬称略)	(市 長)大山 忍 (教育長)石黒 頁 (類顯然) 加藤 正道 (教育委員) 朝稲 康秀 (教育委員) 木下 史江 (教育委員) 中川まどか		
欠席者(敬称略)	なし	傍聴者数	0人
審議内容 及び審議 結果の概 要	平成29年度第2回八潮市総合教育会議 1. 開 会 2. あいさつ 3. 議 題 (1)八潮市教育大綱の一部改訂について 4. その他 5. 閉 会		
提供資料	平成29年度第2回八潮市総合教育会議 次第 資料1:八潮市教育大綱(案) 資料2:第1回総合教育会議からの修正点 資料3:八潮市教育大綱における主な取り組み変更箇所 資料4:八潮市教育大綱における基本目標を実現するため 参考資料1:八潮市教育大綱(平成27年度~29年度)		务事業
事務局	企画財政部長 前田 秀明 教育総務部長 香山 庸子企画財政部副部長 菊池 俊充 教育総務部副部長 横山 俊之企画財政部政策担当主幹 今村 聡志 教育総務課長 関根 宏夫企画経営課長 井上 淳子 企画経営課副主幹 小野寺宏幸	学校教育部	育部長 井上 正人 阿部長 田口 周一 課 長 猪原 誠一

【議事詳細】

平成29年度第2回八潮市総合教育会議

- 1. 開会
- 2. あいさつ

(市長あいさつ)

3. 議題

(1) 八潮市教育大綱の一部改訂について

(企画財政部政策担当主幹説明)

資料1「八潮市教育大綱(案)」及び資料2「第1回八潮市総合教育会議からの修正点」に基づき、第1回八潮市総合教育会議での意見及び修正内容等について説明する。

「2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され私たちに数々の感動を与えてくれます。」を「東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、子どもたちの夢やスポーツ・健康への意識が育まれます。」と修正する。

「一方、少子高齢化、国際化、情報化が一層進むとともに、様々な紛争や感染症、 想像を超える自然災害などが拡大することが懸念されます。」を「また、国際化、情報 化が加速する一方で、少子高齢化、様々な紛争や環境問題、自然災害などが懸念され ます。」と修正する。

「「いじめ」については」を「極めて重要な社会問題である「いじめ」については」 と修正する。また、「取り組まなければなりません。」を「取り組み続けなければなり ません。」に修正する。

「小中一貫教育を核に」を「小中一貫教育・幼児教育を通じて、」と修正する。

「防災意識」を「防災・防犯意識」と修正する。また、「男女共同参画社会への理解」 を追記する。

「交通ルールを守ることやインターネットにつながるスマートフォンをはじめと したデジタル機器の適切な取り扱いなど」を「交通ルールを守ること。さらに、スマー トフォンなどの適切な利用の知識や、トラブルに巻き込まれない判断力が培われるよ う」と修正する。

「大綱策定にあたって」を「改訂にあたって」と修正する。

なお、本日、教育大綱の主な取組を議論し、大綱(案)を確定させた後、3月に庁 内会議で報告し、成案とした上で、議員の皆様に情報提供し、併せて市ホームページ にも公表する予定である。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。

【意見なし】

(企画財政部政策担当主幹説明)

資料3「八潮市教育大綱における主な取り組み変更箇所」に基づき、主な取り組みの修正内容について説明する。なお、資料4「八潮市教育大綱における基本目標を実現するための主な事務事業」については、各担当課が今後実施する内容を記載したものである。

基本目標1「確かな学力と自ら学ぶ力の育成」

(企画財政部政策担当主幹説明)

「一人ひとりに合わせた学習指導と生活に困る家庭の小中高生の学習支援」の冒頭を「個に応じた」と修正する。また、「義務教育9年間の切れ目ない学習の充実」を「学習塾との連携事業の充実」と修正する。

- (進行) 委員から何か意見・質問はあるか。
- (委員) 新たな取組として八潮スタンダードを実施している。小中一貫教育において、力を 入れている事業でもあるため記載して欲しい。
- (委員) 小中一貫教育において、八潮スタンダードの成果が現れている。記載することにより、多くの人に成果があることを周知できる。

(学校教育部長)

八潮スタンダードは、市内全小中学校において、目指すべき授業展開を示したモデルを作成するものであるため、主な取り組みの1項目として記載したほうがよい。

- (教育長) 八潮スタンダードは個に応じた学習指導のことであるため、主な取り組み「個に応じた学習指導と生活に困る家庭の小中高生の学習支援」として捉えることもできる。
- (市長) 「個に応じた学習指導(八潮スタンダードの活用等)と生活に困る家庭の小中高生の学習支援」と修正してはどうか。
- (進行) 「個に応じた学習指導(八潮スタンダードの活用等)と生活に困る家庭の小中高生の学習支援」と修正してよいか。

【了承】

- (委員) キャリア教育は、郷土愛や自己肯定感を育み、将来生きていく力を養うものとして 重要であることから、基本目標1又は基本目標2に記載して欲しい。
- (教育長) 基本目標4に「職業意識を育む」とある。このことからキャリア教育の記載は、基本目標4としたほうがよいのではないか。
- (委員) キャリア教育と職業教育は異なるものと考えている。
- (教育長) 郷土愛については基本目標5に記載されており、キャリア教育の位置付けが難しい。 ハ潮こども夢大学の取組がキャリア教育を包含していると考えてはどうか。
- (委員) 基本目標4は、学校教育、家庭教育、社会教育が関連しているため、キャリア教育 を位置付けとしてよいと考える。
- (進行) 基本目標4の主な取り組み「小中学生の夢を応援する「八潮こども夢大学」」を「「八 潮こども夢大学」をはじめとするキャリア教育の推進」と修正してよいか。

【了承】

基本目標2「豊かな心と健やかな体の育成」

(企画財政部政策担当主幹説明) 主な取り組みの修正はない。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標3「人権を尊重する教育の推進」

(企画財政部政策担当主幹説明) 主な取り組みの修正はない。

- (進行) 委員から何か意見・質問はあるか。
- (委員) 主な取り組みに「「いじめゼロ条例」でいじめのない学校の実現」と記載されているが、条例という表現では、やらされているような印象を受ける。子ども達は、自らいじめに対して取り組んでいるため、そのような表現としたい。
- (教育長) 全小中学校でのいじめに対する取組は「いじめゼロ条例」に基づき実施している。 多くの子ども達は、この条例を認識している。
- (市長) 全中学校で「いじめ撲滅宣言」を行っている。
- (委員) 「いじめゼロ条例を核に」としてはどうか。
- (教育長) 子ども達の活動についても記載したい。表現については、検討したい。
- (進行) 表現については整理する。

基本目標4「夢を抱き次代を創造する青少年の育成」

(企画財政部政策担当主幹説明) 主な取り組みの修正はない。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標5「郷土愛を育み地域文化を創造する教育の推進」

(企画財政部政策担当主幹説明)

「市立資料館(南後谷)の充実」を「市立資料館の企画展、講座の充実」と修正する。「小中学生が郷土を学ぶ」から「小中学生が」を削除する。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標6「平和な社会づくり」

(企画財政部政策担当主幹説明)

主な取り組みに「平和教育の充実」を追加する。また、「やしお生涯楽習館(鶴ヶ

曽根)」から「(鶴ヶ曽根)」を削除する。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標7「国際化、情報化社会に対応した教育の推進」

(企画財政部政策担当主幹説明)

「インターネットによる問題の防止や解決のための児童生徒対象の講演会開催」を 「ネットいじめやトラブル防止のための講演会・研修会の開催」と修正する。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標8「助け合う地域社会づくり」

(企画財政部政策担当主幹説明) 主な取り組みの修正はない。

- (進行) 委員から何か意見・質問はあるか。
- (委員) PRのみでは、取組が弱いと感じる。
- (市長) 主な取り組みに「助け合い支え合うコミュニティの基盤である町会自治会のPR」 とあるが、「PR」を「加入促進」としたほうがよい。

基本目標9「生涯にわたり楽しく学べる環境づくり」

(企画財政部政策担当主幹説明) 主な取り組みの修正はない。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標10「スポーツ・レクリエーションに親しむ環境づくり」

(企画財政部政策担当主幹説明)

「ラジオ体操や「やしお毎日1万歩運動」の開催」を「ラジオ体操や健康マイレージ事業の推進」と修正する。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。 【意見なし】

基本目標11「安全・安心な教育環境づくり」

(企画財政部政策担当主幹説明)

「学校建築物の計画的な大規模改修工事」を「地域とともにあるコミュニティ・ス

クールの推進」と修正する。また、「「自助」と「共助」の自主防災組織の支援」を「八 潮こども防災マイスターの育成による防災教育の推進」と修正する。

- (進行) 委員から何か意見・質問はあるか。
- (委員) 本文中に「学校・地域・家庭の深いつながりを構築し」とあるため、取組分野として「家庭教育」を追加してはどうか。
- (進行) 基本目標 1 1 の取組分野に家庭教育を追加し、「学校教育、家庭教育、社会教育」 としてよいか。

【了承】

- (委員) 「交通指導員による見守り」とあるが、見守りは交通指導員をはじめとする多くの 地域の方が行っていることを記載したほうがよい。
- (進行) 地域の方が見守りを行っていることを追記してよいか。

【了承】

(教育長) 「八潮こども防災マイスターの育成」と記載されているが、育成と併せて活用も重要である。育成のみでなく、活用も記載しておく必要がある。

教育委員会では、防災マイスターの育成を行うが、活用には危機管理防災課や市民 協働推進課の協力が必要となるため、資料4の主な事務事業に2課を記載して欲しい。

- (委員) 1事業に複数の部局が連携・協力できる表現として欲しい。
- (委員) 「八潮こども防災マイスターの育成による防災組織への支援」と表記してはどうか。 あるいは「協働」もよいと考える。
- (進行) 教育委員会のみの事業ではないため、部局横断的な取組として調整する。併せて、 表現についても調整する。

基本目標12「望ましい学校教育環境づくり」

(企画財政部政策担当主幹説明)

本文中の「適正な学校配置を検討します」を「適正な学校配置計画を策定します」と修正する。また、主な取り組みに「学習環境を改善する空調設備の設置」を追加し、「市定例教育委員会で適切な学校配置について協議し、それを踏まえて全庁的な問題として方向性を定めてまいります」を「学校適正配置計画の策定」と修正する。

(進行) 委員から何か意見・質問はあるか。

【意見なし】

- 4. その他
 - (進行) 平成30年度の総合教育会議の開催について、2回程度を予定している。
- 5. 閉 会

以上